

防衛医科大学校の実験動物飼養保管状況等（平成 26 年度）

1. 動物種および一日当たりの平均飼養数

動物種	マウス	ラット	ハムスター	ウサギ	モルモット	ブタ	イヌ	サル
飼養数/日	5850	511	7	51	5	1	3	2

小数点以下切上げ

2. 実験計画書の年間承認件数

229 件

3. 教育訓練の実績

ア 開催日および受講者数

開催日	4月25日	5月28日	6月27日	7月14日	9月1日	9月8日	10月23日
受講者数	10	2	4	8	1	14	19
開催日	10月24日	11月7日	11月10日	1月9日	1月19日	1月26日	2月23日
受講者数	4	1	14	2	1	8	4
開催日	2月26日						合計
受講者数	3						95

イ 教育訓練の主な内容

- ①実験動物及び動物実験関連法令等、指針等、防衛医科大学校動物実験規則
- ②動物実験等の方法に関する基本的事項
- ③実験動物の飼養保管に関する基本的事項
- ④安全確保に関する事項
- ⑤その他、適切な動物実験等の実施に関する事項
- ⑥実験動物施設の利用に関する事項

4. 施設の情報（機関の長によって承認された飼養保管施設の総数並びに主要な飼養保管施設の名称）

ア 飼養保管施設の総数：22

イ 主要な飼養保管施設の名称：動物実験施設

5. 動物実験倫理委員会（平成26年4月1日時点での委員の構成）

委員会における役割	各委員の所属部局・専門分野
動物実験等に関して優れた 識見を有する者	国際感染症学講座教授
	分子生体制御学講座教授
	免疫・微生物学講座教授
	臨床検査医学講座教授
実験動物に関して優れた識 見を有する者	内科学講座教授
	動物実験施設准教授
	動物実験施設助教
その他学識経験を有する者	社会学講座准教授